

2018年4月



「地域おこし人サミット」

一般財団法人 未来を創る財団 代表理事 石坂芳男
INP「地域おこし人サミット」 座 長 磯山友幸



一般財団法人未来を創る財団 The Outlook Foundation

少子化と人口流出による働き手不足は、地域が衰退する全国共通の問題となっている。外国人観光客による需要が活気をもたらしている地域もあるが、地域を活性し、発展させるためには、地域自らの努力による地域力の強化が必要である。

人手不足などを理由とせず地域の力を掘り起こすため、未来を創る財団は INP イニシアチブ Nippon プロジェクト第二弾として「地域おこし人サミット」を企画提案する。

「地域おこし人サミット」概要

日本の各地には、地域おこしに取り組み、素晴らしい成功例をもつ地域おこしのキーパーソンがおられるが、相互のノウハウ共有や連携には至っていない。

本企画は、地域や業態での成功体験、ノウハウをヒントとして、それぞれの地勢、風土、気風、歴史などの特性を活かし、地域圏文化の再生・交流、ノウハウの共有・拡大、都会人脈のネットワークづくり、ファンドレイジングの応用など、地域戦略の構築、進展を目ざします。分科会では、地域おこしの達人を囲んだワークショップを行います。

主 催：一般財団法人 未来を創る財団
後 援（または共催）：WEDGE（予定）
会 期：2018年6月30日（土）・7月1日（日）

スケジュール：

1	6月30日（土）	14:00～17:30	分科会	会場1
2	6月30日（土）	18:00～20:30	懇親会	会場1
3	7月1日（日）	10:00～11:30	分科会	会場1
4	7月1日（日）	13:00～16:00	本 会	会場2

会場1：都市センターホテル 会場2：JA 共済カンファレンスホール

*本企画は未来を創る財団設立5周年記念プロジェクトです。

連絡先：未来を創る財団 事務局長 麻植 茂（おえしげる）090-3330-3584

abrighterfuture@theoutlook-foundation.org

本サミットで「地域おこし人サミット実行委員会」を結成し、持続的な活動として継続。情報の共有、ネットワーク化をはかり、成果を「提案」「提言」として公表する。

- <宿 舎> 都市センターホテル
<運 営> 総合コーディネーター：座長 磯山友幸（ジャーナリスト）
ラウンドテーブル：地域おこし人（20人）
関係者：地域おこし人支援・協力者（40人）
その他：メディア関係者（20人）
一般参加者：公募（定員150人）
分科会コーディネーター：水代 優（地域おこし起業家）

分科会（例示）

テーマ	地域または業態	キーパーソンなど
六次産業と一次産品	熊本県菊池市	江頭氏・渡辺氏
資金集めと地域再生	ファンドレイジング	大西氏
アートと街おこし	兵庫県豊岡市城崎	田口氏
ショッピングセンター化と再生商店街	香川県高松市丸亀町	古川氏
コミュニティ核づくりと公民館	広島県	公民館再生活動
村民百貨店と道の駅	京都府南山城村	畦地氏
人の誘致と IT インフラ	徳島県神山町	神山モデル 2.0 3.0
酒蔵おこしと地域おこし	北海道上川郡上川町	都会人脈に繋ぐ地域活動

連絡先：未来を創る財団 abrighterfuture@theoutlook-foundation.org

事務局長 麻植 茂（おえしげる）090-3330-3584

東京都港区北青山1-2-3 青山ビル12F 太陽グラントソントン税理士法人内

<http://www.theoutlook-foundation.org/>

